

学校だより

『認めて、褒めて、励まして、信じて、待って、見届ける』



☆☆ 吉田東小フェスティバル お世話になりました ☆☆

3日(土)に吉田東小フェスティバルを開催しました。今年も、昨年同様、「地域ボランティアによる親子体験活動」と「学校支援ボランティア感謝の会」を行いました。また「さくら合唱クラブ」による合唱を聴かせていただき、ともに校歌などを歌いました。さらに、PTA事業部の行事として、「児童作品展」も体育館で開きました。



そして子供たちは、12月5日(水)に行われる持久走大会に向けて、始業前や業間、体育の時間を使って校庭を走り始めます。いつもより長い距離を走るため、業間には、10分間自分のペースで全校生で走ります。また、12月3日、4日には本番で走る学校の南東方向の田んぼの中の道路でも試走をします。お時間のある方は、子供たちの元気に走る姿を応援していただければ幸いです。

親子で学び遊ぶ体験活動 吉東フェスティバル



「下弦の月」を仕上げた「箏演奏」



親子で楽しんだ「バルーンアート」



挑戦! 「シンセサイザー演奏」



みんな芸術家「美術」



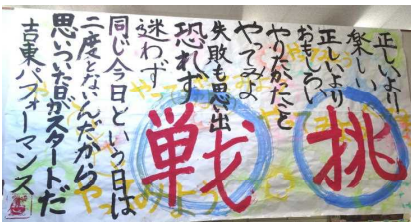
護身術を学んだ「琉球空手」



英語でゲーム! 「英会話」



初挑戦「書道パフォーマンス」



偶然?運動会の全校ダンス
「やってみよう」の歌詞
吉東小っ子にぴったり!



甘くて苦い? 「茶道」



命令が通じた「プログラミング」



自分で作った「わらでっぽう」



ボランティアの方に感謝の言葉



大きな拍手が体育館に響きました。

そして、地域ボランティアの方々16名による「親子体験活動」。活動は、「箏演奏」「プログラミング」「シンセサイザー演奏」「バルーンアート」「美術」「茶道」「書道パフォーマンス」「琉球空手」「英会話」「わらでっぽう」です。昨年の反省をもとに、1時間の活動時間をとりました。子供たちは10種類の活動から、1つの活動を選びました。親子でともに学び、楽しむ活動となりました。それぞれの活動で笑顔がたくさん見られ、親子のふれあいや達成感を味わえたことと思います。

PTAの研修部、バザー部の方々には大変お世話になりました。子供たちの作品を体育館に掲示していただき、みんなで作品鑑賞会を開くことができました。バザーの収益金も約3万円以上となりました。子供たちのより良い教育環境づくりに使わせていただきます。今回の感想もたくさんいただきました。ありがとうございます。来年に生かしていきたいと思えます。



下野市児童表彰式～卒業を感じ次のステージへ～



10/26(金) 広瀬寿雄市長様や池澤勤教育長様、6年生の保護者等が来校し、下野市児童表彰式を行いました。これは、市内すべての6年生を対象に、表彰を通じて、「一人一人の優れたところや良いところを見いだして、児童に自信と誇りをもたせ、健全な心身の発達を助長すること」を目的とする表彰式です。

広瀬市長様から、一人一人と握手を交わしながら、下のような本校の卒業生である彫刻家の宇賀地洋子さんがデザインした銅製のメダルが、池澤教育長様から、一人ずつ表彰状が授与されました。7部門における表彰は、明朗賞(上野愛瑠さん・瀧田大翔さん)、親切賞(鈴木香里奈さん)、友情賞(石崎央渉さん)、努力賞(泉田絢音さん・田上愛瑠さん)、学芸賞(田中ゆらぎさん)、健康賞(野澤空さん)、体育賞(伊澤凜さん・田口愛翔さん)です。将来、市長さんから違う色のメダルをいただけることを期待しています。



メダルの図案



保護者も一緒に記念写真



児童代表お礼の言葉

5年生 ものづくりに挑戦！



10/25(木)5年生の「日産ものづくりキャラバン」授業が行われました。日産から3名の講師の方が来校し、話や作業の説明をしてくださいました。模型の車を組み立てる作業では、互いに協力して速く正確にもものをつくる工夫を体験しました。「改善とチームワーク」が大切だということを実感できました。働くことの喜びや苦勞も感じる事ができたことと思います。



6年生全国学力学習状況調査結果<改善策>

- 基礎基本の定着と「読み」「書く」の力を伸ばすために、教師の授業力を向上させる。家庭でも、毎日音読を聞き、宿題のノートやプリントを確認して努力を褒めてもらう。
- 「朝読」「家読」の効果が見られる。今後も「家読」をさらに充実させるために、家庭の協力をお願いしたい。「家読発表会」もマンネリ化しない工夫をする。
- 社会や総合、道徳、学級活動などの授業で、「働く」こと、「ボランティア」の意義について考え、実践させたい。家庭では「お手伝い」を毎日やることで、がんばりや良さを褒めてもらう。認めてもらうことが、人の役に立つ心地よさやボランティア活動につながる。



図書委員会児童・先生方による「読み聞かせ」

読書週間の朝読書の時間に、図書委員会の子供たちや先生が各学年に分かれて、「読み語り」を行いました。5年生では、「がまの油」のお話を真剣に聴き入っていました。図書委員さんは、「読み語り」のために、協力してたくさん練習したそうです。難しい言葉でしたが、おもしろいお話を紹介できました。



美しい歌声 さすが中学生



10/23(火)小中交流音楽会を行いました。すてきなハーモニーで感動しました。3年2組の生徒たちの一段と成長した姿にうれしく思いました。小学生にとっては、憧れの中学生となったことでしょう。その後、ボール回しゲームと一緒に歌った「市歌」で、心も一つになりました。

☆ ☆特別支援教育コーナー No 5 ☆ ☆

～「わかる・できる」授業を目指して～

本校では、84人の子供たちが可能な限り充分な教育が受けられるよう、指導・支援・体制づくりを工夫しています。

市教育研究所「KEYAKI」より、「わかる・できる」授業について紹介します。「子供はそれぞれに性格や学び方が異なり、言葉で説明した方がわかる子供、絵や図と一緒に説明した方がわかる子供、順番を追って示してもらおうとわかる子供……と一人一人違います。障害の「ある、なし」と分けるのではなく、また、子供を教師の教え方に合わせるのではなく、子供の学び方に教師の教え方を合わせるといふ、発想の転換が求められています。」

学校や学級に互いに多様性を認め合う温かい風土、環境をつくり、84人がそれぞれの良さを伸ばして活躍できる学校、学級を目指しています。

第3回 学校支援ボランティア お茶会に ようこそ



今年で3年目になる「お茶会」。今年もなかよし館で開きます。お茶を飲みながら、気軽にお話をしましょう。現在10名の方々に、学校支援ボランティアとして活動していただいています。とても助かっています。お茶を飲みながら、「学校への要望」、「ボランティアって何をやるの?」、「子育ての悩み」、「保護者や地域の方へのお願い」等について話し合い、地域の皆様の御意見を伺って、できるだけ多くの方に子供たちの成長に関わっていただきたいと思います。吉田東小では、皆さんのお力や協力を必要としています。どなたでも参加できます。近所の方やお友達を誘い合ってお越しください。



○期日：12/3(月)、12/10(月) 10:40～11:30
○場所：なかよし館(校庭東側の建物)



以前、「後援会だより」でもお願いしましたが、吉東小の環境整備や児童一人一人に応じた指導、体験活動の支援や補助に皆様のお力をお貸しください。

◎1年生の足し算引き算、2年生のかけ算ボランティア

◎家庭科ミシン、調理実習の支援

◎図工の金づち、のこぎり学習の補助

◎図書室の本の整理や飾り付け

◎野菜作りの支援、畑の整備

◎除草作業、除草剤散布、剪定作業の支援

他にも子供たちのためにできることがあるかもしれません。皆様の得意な分野でのお力を発揮していただくことで、子供たちの学習環境や学習活動がより一層整備、充実します。吉東小は「地域とともにある学校」を目指しています。子供たちは学校、家庭、地域の中で、たくさんの人たちに見守られながら成長していきます。保護者や地域の方にとっても、学校や子供たちに対する理解が深まり、人間関係も広がることでしょう。これからの社会は、ますます激しく変化していきます。その中で自分の生き方を見つけ、自他を尊重し協働しながら「たくましく生きる力」が必要となってきます。吉田地区総掛かりで子供たちを育てていきましょう。

☆☆ 受賞 おめでとうございます ☆☆

◎南河内地区スポーツフェスティバル キンボール 準優勝 吉田東小 Team H

◎下野市理科展

優秀賞 5年 小口佑馬さん(下都賀地区理科展 に推薦)

優良賞 2年 長谷大和さん 2年 小口菜々花さん 3年 關光太朗さん

